

# 熊井の森通信

発行/熊井の森トラスト基金

〒350-0314 埼玉県比企郡鳩山町  
 楓ヶ丘2-2-1 かわせみハウス  
 NPO法人はとやま環境フォーラム気付  
 メール kawasemi3001@gmail.com

☎049-227-3001 FAX049-272-7092 ホームページ <https://hatoyama.info/>

## 9月・10月の活動

■トラスト7号地枯れ倒木処理大作戦  
 10月20日(金)、21日(土)、22日(日)  
 の3日間

**協力者大募集!**



長年の耕作放置と大雨による土砂の流出などで、枯れ倒木が点在し、水が干上がっている石場沼右側上流の旧水田だったところ(トラスト7号地)を、水生昆虫などが生息する豊かな湿地に回復させるための初期作業として、枯れ倒木の処理作業をします。ノコギリで倒木を分割運搬し、一カ所に積んでおく作業です。

倒木を切る人、運搬する人、積載作業をする人、作業記録を取る人、作業サポートをする人などが必要です。軽作業もあります。人手が足りません。皆様からのご協力の程、宜しく願いいたします。

集合場所/熊井の森石場沼下の臨時駐車場

集合時間/午前9時集合

作業終了/午前12時 ボランティア傷害保険加入  
 済み(作業可能者がいれば午後も別メニューで)

★こちらの作業にもご協力ください。

### ■トラスト7号地草刈り

9月3日(日)午後1時、かわせみハウス集合。石場沼下の臨時駐車場に向かい、10月20日から行う枯れ倒木処理作業の事前現地確認のあと、作業通路確保のための草刈りをします。サクッと、午前中の作業で終わります。

### ■旧熊井鉱泉路への道草刈り

9月6日(水)午前10時、野鳥観察舎のあるトラスト1・2号地前に集合。トラスト1・2号地の上の稜線から根岸家墓地を抜けて旧熊井鉱泉に下りていく雑木林の中の道(町道)の草刈りです。数人で作業をすれば小1時間で終わるでしょう。

### ■熊井の森で植物学習会

9月9日(土)午後1時、トラスト3号地(ピザ窯)に集合。12時半にかわせみハウスに来た人は同乗して現地調査へ。9月の栗拾いと10月の柿もぎ&芋ほりイベント参加者をピザ窯周辺での散策にお誘いして植物観察をしてもらうために、後日、植物名を記した立て札を立てます。

### ■越辺川魚採りイベント協力

9月10日(日)午前8時30分、石今橋もとに集合。NPO法人荒川流域ネットワーク主催「アユ漁体験と魚釣り」イベントにスタッフとして協力。天然アユの味が楽しめるまたとない機会です。

### ■トラスト1・2号地上の稜線草刈り

9月20日(水)午前8時30分、かわせみハウス集合。トラスト4号地からトラスト1・2号地に向かう稜線の草刈り。後日、散策に来た人の不要な山林進入を制御するためのロープをトレイル両側に張るのはどうかと。

### ■第4回ワークショップ

9月27日(水)午前9時30分 かわせみハウス。環境フォーラムの活動内容の話し合い。

■第4回写真学校 10月28日(予定) 詳細は別途。

| 9 September 2023(令和5年) |            |        |            |     |     |            |
|------------------------|------------|--------|------------|-----|-----|------------|
| Sun                    | Mon        | Tue    | Wed        | Thu | Fri | Sat        |
| 27                     | 28         | 29     | 30         | 31  | 1   | 2 ●観察会     |
| 3 ●資源回収                | 4          | 5 ●理事会 | 6 ●旧鉱泉草刈り  | 7   | 8   | 9 ●学習会     |
| 10 ●7号地草刈り             | 11 ●越辺川魚とり | 12     | 13         | 14  | 15  | 16 ●栗拾い    |
| 17 ●栗拾い                | 18         | 19     | 20 ●稜線部草刈り | 21  | 22  | 23 ●ハムキ'収穫 |
| 24 ●ハムキ'収穫(予定)         | 25         | 26     | 27 ●第4回WS  | 28  | 29  | 30(予定)     |

| 10 October 2023(令和5年) |        |        |     |     |     |          |
|-----------------------|--------|--------|-----|-----|-----|----------|
| Sun                   | Mon    | Tue    | Wed | Thu | Fri | Sat      |
| 1 ●資源回収               | 2      | 3 ●理事会 | 4   | 5   | 6   | 7        |
| 8                     | 9      | 10     | 11  | 12  | 13  | 14 ●柿芋収穫 |
| 15 ●柿芋収穫              | 16     | 17     | 18  | 19  | 20  | 21 ●倒木処理 |
| 22 ●倒木処理              | 23 ●採水 | 24     | 25  | 26  | 27  | 28 ●写真学校 |
| 29                    | 30     | 31     | 1   | 2   | 3   | 4        |

今回は「じゃらん 遊び・体験」と「aini (アINI)」に情報アツフ

近隣に300枚ポスティング 事前申込みは順調です。でも、定員にはまだまま。お知り合いにお声掛けください。

**秋の収穫体験のお知らせ**

**栗ひろい & 焼きたてピザ**

**9月16日(土)・17日(日)**

**9時～13時**

**集合場所 鳩山町上熊井集落センター駐車場**

**大人 3000円 小人 2000円(5歳～小学生)**

---

緑豊かな熊井の森のみもとで、のんびりと栗ひろい  
昼食は 焼きたてピザをどうぞ・ピザ材料はご用意します





ワンドリンクつき

栗のお土産付き  
森の中を散歩しよう




主催 NPO 法人はとやま環境フォーラム  
申し込み&問い合わせ 049-227-3001 (留守電あり)  
Mail kawasemi3001@gmail.com

**秋の収穫体験のお知らせ**

**柿もぎ 芋ほい 焼きたてピザ**

**10月14日(土)・15日(日)**

**9時～15時**

**集合場所 鳩山町上熊井集落センター駐車場**

**大人 3000円 小人 2000円(5歳～小学生)**

---

この柿はどんな味?  
試食タイム

柿のお土産付き  
美味しそうな柿を  
さがそう




昼食は 焼きたてピザをどうぞ  
ピザ材料はご用意します

午後  
安納芋ほい

おやつタイム  
焼きたて焼き  
芋をどうぞ




主催 NPO 法人はとやま環境フォーラム  
申し込み&問い合わせ 049-227-3001 (留守電あり)  
メール kawasemi3001@gmail.com

8月の活動報告

■はと麦打ち合わせ

7月31日(月) 午前10時よりかわせみハウスで、嵯峨さん、平井さんら4人とハトムギづくりの打ち合わせ。

■第3回ワークショップ

8月18日(金)午前9時半よりかわせみハウスで、第3回目の環境フォーラムの活動目標の話し合い。参加者7人。6人から意見書が提出。「熊井の森のゾーニング案はすでにある。そのグレードアップを」「熊井の森は、いわゆる里山とは違うのではないか。40年間放置され新しい植生に変わっている」「活用と保全の複数年計画を作る方向で進めよう」等の意見がありました。次回は9月27日。

■第3回熊井の森写真学校

8月26日(土)、会場は上熊井集落センター。受講者は上野ご一家ほか東松山市在住の方(2回目の参加)、フィリッピン若者2人を含む15人。いつもの三森さんの熱のこもった講義に魅了。後片付けもみんなやって、予定通り無事終了。自主運営も順調です。

■夜の生きもの観察会

8月26日(土)、スタッフと参加申込者で18人。事前申込の反応が鈍かったのですが、どうにか形になりました。「遠くで雷のゴロゴロ音は鳴っているけれど、雨にも降られず、無事に観察会が出来ました。いろいろな昆虫類

がいました。

爬虫類はかわいも赤ちゃんカナヘビはいたものの、長いものはでてこなくてほっ!

コウモリの声を集音する機械が登場。コウモリの声が聴けました。姿もかすかに見えました。講師の



▲栗葉の裏に”蛾の女王”オオミスアオを発見

三森さんからたくさんのお話を伺ったのに、3歩歩いたら忘れてしまう私です。楽しい出会いがあり、満足げな参加者の皆さんでした(野田小百合さんのfacebookより)



三森さんのガイドの面白さを知ってもらえればもっとたくさんの方が来て感動してくれたいと猛省。

## ニ－ハオ 熊井の森歳時記

### クズはクズじゃないけど

熊井の森の西側にあるピザ窯の手前の辻川は、この時期になると一面にクズの葉に覆われ、せせらぎの姿もほぼ見えません。

クズは今は雑草扱いでしかないけれど、昔は人間の暮らしに大変役立つ植物でした。クズの根っこはでん粉が豊富なため、葛切りや葛餅または漢方薬の葛根湯に、花は秋の七草のひとつとして食され、二日酔いにも効くらしい。葉は動物が大好きな餌、茎は繊維を取ることで夏用の涼しい葛衣になり、捨てる場所はまったくない万能草です。

枯れたクズのツルも同じ。一昨年冬頃、樹木を守るためクズのツルを取ってあげたあと、ついでにクズ籠二つを作ってみました。素朴な佇まいだが植木鉢入れとしてぴったり。お気に入りです。そういえば、クズを用いた子どもの遊びもありますね。左手の親指と他の指で円を作って、クズの葉を乗せたら右手で打つとパッと音を出す、という昔の遊び方は数年前に熊井の森で上田先生から教わりました。クズの茎を使って巨大なムカデを作るのも楽しいそう。クズで遊ぶのは子どもにとってすごく楽しい自然体験です。

樹木や電信柱を見上げるたび、威勢よくどンドン這っていくクズの光景を見るたびに、思わず、「クズはクズじゃないけどなあ」とつぶやいてしまいます。(王菲)



## 熊井の森畑日記 ハトムギものがたり①

### 脱穀作業はお祭りだ



ハトムギの育ちは毎年それぞれで、3年目の今年は、酷暑少雨のためか背が低いように感じ、去年より実っ

ていないかもしれないとちょっとドキドキしていたが、よく見ると、丸々と大きく育った実がいっぱいあった。来年用の、苗づくりに使える実が十分ありそうな気がして一安心だ。

去年は9月末頃に刈り取り、楯木(ホダギ)に10日ほど干し、10月初めに脱穀した。

脱穀作業は面白い、まるでお祭りだ。たくさんの仲間が参加してくれる。昔ながらの足踏みの脱穀機を農家から借り、足元のペダルのようなものを踏んで、胴部分をブンブンと回し、乾燥したハトムギをかざし実を弾き飛ばす。足踏みがどんどん速くなって、バリバリと実がはじけ飛ぶ。ついつい夢中になって力が入ってしまう。

「もうちょっとゆっくりと」と声が飛ぶ。

初めての年は、脱穀機の使い方があまり分からず始めたもので、集まってくれた人たちの頭や顔に、千切れた茎や葉が飛び、ホコリまみれになって大変だったが、まあそんなものかと思っていた。その後、脱穀機の周りにシートを張って作業をすると、実もまとまりやすく、あまりホコリを被らなくていいことが分かった。2年目は工夫してシートを張ったので、ずいぶん楽だった。今となっては笑い話だけどね。

今年は、9月25日(月)に刈り取りハザギかけをし、10月1日に脱穀作業を予定している。たくさんの方でお祭りをしたいですね。「参加できるよって」方は、ご連絡ください。待っています。(嵯峨千代美)



### ■ピザ窯周辺のリニューアル整備が完成

7月23日、30日、8月9日の3日間をかけて、ピザ窯周辺がリニューアルされました。作業に関わっていただいたのは延べ20人。ご苦労さまでした。栗林のオーナーの森さんが重機ショベルカーを操作され、栗林法面の枯れ木を組み直してきれいにし、枯木を割ってつくった横木を積んで階段を付け、車止め代わりに目印で柵も付けました。今後、階段に手すりを付け、テーブルや椅子も揃え、熊井の森のエントランスにふさわしい場所にしたいですね。

**編集雑記** 8月23日(水)、立教大学の社会人向け「セカンドステージ大学」で阿部治先生の集中講義「持続可能な社会と地域づくり」でゲストスピーチ。受講者は38人(50代から70代)。地域づくりで超有名な鹿児島県の柳谷集落の重豊代表のオンライン講義のあと、私へのお題は「移住者がなぜ熊井の森に関わるようになったのか、その経緯と課題」という、そのものずばりのテーマでした。環境フォーラムの活動の今後を話

合っている最中でしたので、そのことを念頭に、政府の「新全総」政策によって、そもそもから環境問題に直面する宿命にあったニュータウンでの住民自治の高揚期と衰退期、そして移住者の新たな「居場所」としての「熊井の森との出会い」までの経緯を報告。保全と活用の折り合いや、「里山」という概念の問題点までは言及できませんでしたが、授業の後、熊井の森の活動に参加したいとの受講生の感想もあったそうです。(愛場)

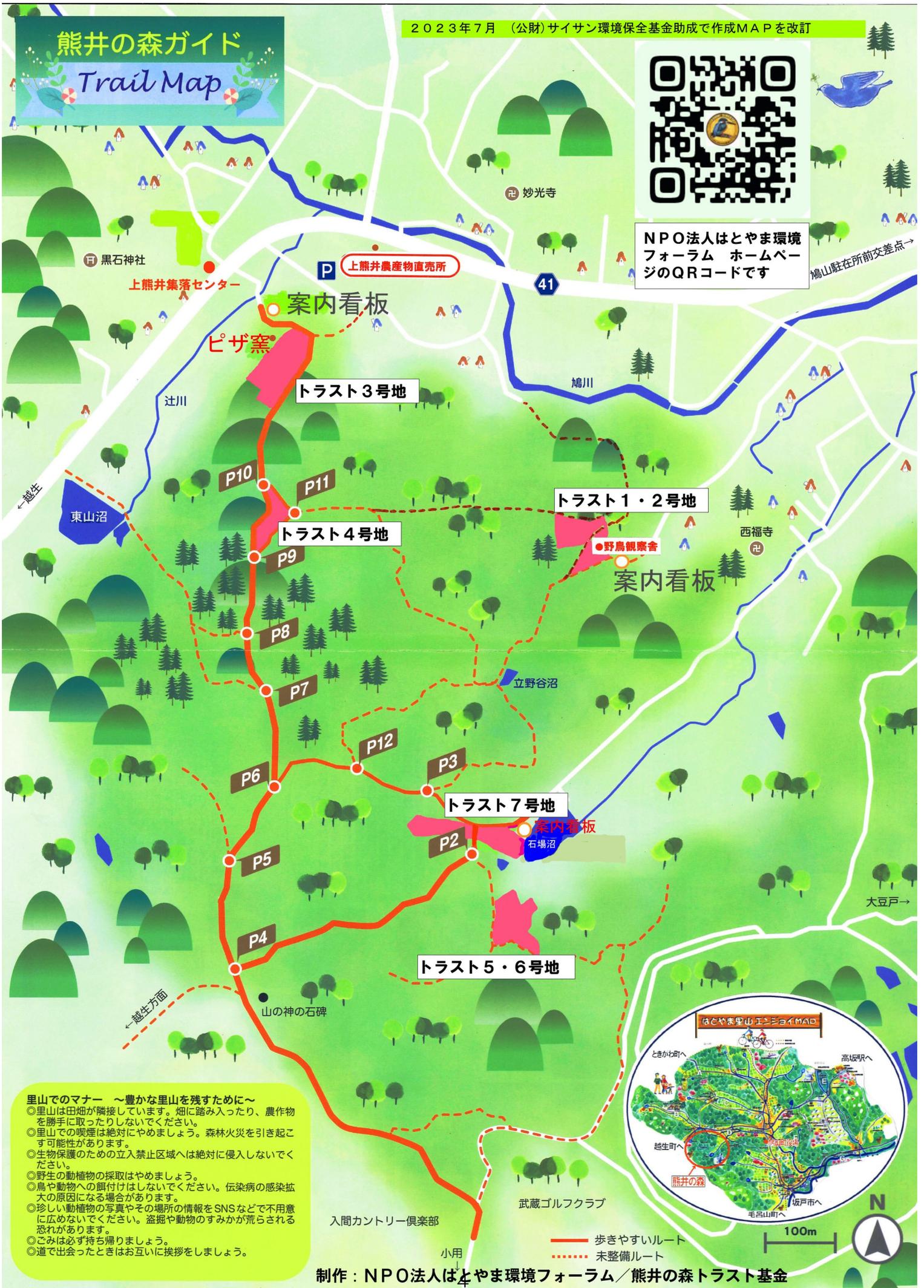
# 熊井の森ガイド

## Trail Map

2023年7月 (公財)サイサン環境保全基金助成で作成MAPを改訂



NPO法人はとやま環境  
フォーラム ホームペ  
ージのQRコードです



### 里山でのマナー ～豊かな里山を残すために～

- ◎里山は田畑が隣接しています。畑に踏み入ったり、農作物を勝手に取ったりしないでください。
- ◎里山での喫煙は絶対にやめましょう。森林火災を引き起こす可能性があります。
- ◎生物保護のための立入禁止区域へは絶対に侵入しないでください。
- ◎野生の動植物の採取はやめましょう。
- ◎鳥や動物への餌付けはしないでください。伝染病の感染拡大の原因になる場合があります。
- ◎珍しい動植物の写真やその場所の情報をSNSなどで不用意に広めないでください。盗掘や動物のすみかが荒らされる恐れがあります。
- ◎ごみは必ず持ち帰りましょう。
- ◎道で出会ったときはお互いに挨拶をしましょう。



制作：NPO法人はとやま環境フォーラム／熊井の森トラスト基金